

沿革

- 1965年 1月 流通経済大学設置認可(学校法人日通学園設立)
- 4月 経済学部経済学科開設
- 1970年 4月 経済学部経営学科開設
- 1973年 11月 産業経済研究所設立
- 1984. 4 流通問題研究所と改称
- 1988.10 物流科学研究所と改称
- 1979年 4月 経済学専攻科(経済学専攻、経営学専攻)開設
- 1985年 4月 付属柏高等学校開設
- 8月 首都経済貿易大学(中国)と学術交流協定締結
- 1988年 4月 社会学部社会学科開設
- 6月 北京物資学院(中国)と学術交流協定締結
- 1989年 4月 大学院経済学研究科経済学専攻修士課程開設
- 1991年 4月 大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程開設
- 1992年 4月 大学院社会学研究科社会学専攻修士課程開設
- 北アリゾナ大学(アメリカ)と学術交流協定締結
- 1993年 4月 社会学部国際観光学科開設
- 1993年 5月 ベイラ・インテリオル大学(ポルトガル)と学術交流協定締結
- 1994年 4月 大学院社会学研究科社会学専攻博士課程開設
- 1995年 10月 南ソウル大(韓国)と学術交流協定締結
- 11月 タマサート大学(タイ)と学術交流協定締結
- 1996年 4月 流通情報学部流通情報学科開設
- 10月 南台科技大学(台湾)と学術交流協定締結
- 1998年 11月 輔仁大学(台湾)と学術交流協定締結
- 2000年 4月 大学院物流情報学研究科物流情報学専攻修士課程開設
- 5月 トリバン大学(ネパール)と学術交流協定締結
- 2001年 4月 法学部ビジネス法学科、法学部自治行政学科開設
- 12月 東北財経大学(中国)と学術交流協定締結
- 2002年 4月 大学院物流情報学研究科物流情報学専攻博士後期課程開設
- 11月 東西大学(韓国)と学術交流協定締結
- 12月 西北農林科技大学(中国)と学術交流協定締結
- 2003年 4月 留学生別科日本語研修課程開設
- 2004年 4月 新松戸キャンパス開校
- 2005年 4月 大学院法学研究科リーガルガバナンス専攻修士課程開設
- 2006年 3月 大仁科技大学(台湾)と学術交流協定締結
- 4月 スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科開設
- 2008年 12月 経済産業省「産学連携人材育成事業」に採択
- 2009年 5月 海南大学(中国)と学術交流協定締結
- 9月 スポーツ健康センター(メインアリーナ)竣工
- 2010年 4月 大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ科学専攻修士課程開設
- 6月 又松大学(韓国)と学術交流協定締結
- 2011年 12月 尚綱館 竣工
- 2013年 8月 南オレゴン大学(アメリカ)と学術交流協定締結
- 2014年 6月 仁済大(韓国)と学術交流協定締結
- 2015年 1月 静宜大学(台湾)と学術交流協定締結
- 2016年 4月 新松戸2号館竣工
- 2017年 2月 クロード・ベルナル・リヨン第一大学(フランス)と学術交流協定締結
- 龍ヶ崎2号館竣工
- 2017年 4月 スポーツ健康科学部スポーツコミュニケーション学科開設

RKU 学校法人日通学園  
流通経済大学

龍ヶ崎キャンパス



〒301-8555 茨城県龍ヶ崎市120  
TEL:0297-64-0001

新松戸キャンパス



〒270-8555 千葉県松戸市新松戸3-2-1  
TEL:047-340-0001

流通経済大学

- 経済学部
- 大学院
- 経済学科 / 経営学科
- 経済学研究科
- 流通情報学部
- 社会学研究科
- 流通情報学科
- 流通情報学研究科
- 法学部
- 法学研究科
- ビジネス法学科 / 自治行政学科
- スポーツ健康科学研究科
- 社会学部
- 物流科学研究所
- 社会学科 / 国際観光学科
- スポーツ健康科学部
- スポーツ健康科学科 /
- スポーツコミュニケーション学科

流通経済大学付属柏高等学校

全日制 普通科

学校法人日通学園  
流通経済大学 特別シンポジウム

ロジスティクスの  
未来をつくる

2018年2月9日(金)

アルカディア市ヶ谷(私学会館)

3階「富士の間」

[後援]  
国土交通省

[協賛]

日本通運(株)、(一社)日本物流団体連合会、(公社)全国通運連盟  
(一社)日本倉庫協会、(一社)航空貨物運送協会  
(公社)日本ロジスティクスシステム協会

# ロジスティクスの未来をつくる

いま日本の物流システムは正念場を迎えています。物流現場でのドライバーなどの人材不足は深刻化し、生産性の向上は喫緊の課題です。IoTやAI、ロボットなどの最新技術の導入により、従来の労働集約型からの脱却も求められています。このような状況下で新たな物流システムを構築するには、高度なロジスティクス人材が必要です。シンポジウムでは、ロジスティクス分野の展望と次代を担う人材の育成と確保について考えていきます。

## スケジュール

13:00	開会あいさつ	
13:10 ~ 13:50	基調講演 テーマ <b>総合物流施策大綱(2017年度~2020年度)の実現に向けて</b> 講演者：重田 雅史 [国土交通省大臣官房物流審議官]	
13:50 ~ 14:05	「流通経済大学ロジスティクス産学連携プログラム」の実施報告	
14:20 ~ 15:55	パネルディスカッション テーマ <b>高度なロジスティクス人材育成に向けての展望</b> パネリスト(五十音順)： 秋田 進 [日本通運(株) 取締役常務執行役員] 秋葉 淳一 [(株)ダイワロジテック 代表取締役社長] 柿尾 正之 [柿尾正之事務所 代表(元(公社)日本通信販売協会理事)] 五関 信之 [(公社)日本ロジスティクスシステム協会 主任研究員] 早川 哲志 [(一社)日本物流資格士会 会長] 山下 太 [花王ロジスティクス(株) 代表取締役社長] コーディネーター：矢野 裕児 [流通経済大学 流通情報学部 教授]	
15:55	閉会あいさつ	
16:00	閉会	

## 流通経済大学プロフィール -ロジスティクスに関わる体系的な教育を行う大学-



学校法人日通学園 理事長  
流通経済大学 学長  
野尻 俊明

流通経済大学は、1965年に開学したわが国唯一のロジスティクスに係る高等教育機関で「流通情報学部」と「物流情報学研究所」を含む5学部9学科5大学院研究科から成る社会科学系総合大学。開学当初より「実学主義」を教育理念に据え産学連携を推進し、2008年度には経済産業省の研究補助事業に採択され、ロジスティクス人材の養成を目的とする産学連携プログラムの検討を開始。2010年度には「ロジスティクス産学連携コンソーシ

アム」を設置し、以降「ロジスティクス実践講座」、「物流マネジメント実践講座」、「国際物流実践講座」、「ダイレクトマーケティング実践講座」、「ロジスティクス企業訪問講座」等の講座に加え、実務者を講師とする「日本通運寄付講座」、「全国通運連盟寄付講座」も開講するなど長きにわたりロジスティクス分野への人材輩出に努めている。

## 流通経済大学ロジスティクス産学連携プログラム

流通経済大学では、産学連携を図りながら、ロジスティクスに関する実践的な人材育成を可能とするプログラムを開発・構築

### ロジスティクス産学連携コンソーシアム

- コンソーシアムの委員会を定期的開催し、効果あるプログラム開発、維持のために、企業関係者と教員が情報を共有し、常に目標が達成できているか、その評価、見直しも含めて検討。
- 委員会は業界団体(日本ロジスティクスシステム協会、日本物流団体連合会、全日本トラック協会、全国通運連盟、日本通信販売協会)、ロジスティクス関連の企業人9名と教員で構成。

## 流通経済大学における産学連携によるロジスティクス教育の全体像

